

事務事業評価表

施策名	1304	畜産業の振興
-----	------	--------

<p>【事業類型】</p> <ol style="list-style-type: none"> 職員人件費のみの事業 国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務） 負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く） 組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議事務など） 施設の維持管理費のみの事業（光熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料） 施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託） 課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成） 団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。 ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業 ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万円未満（事業類型1～9以外） ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上（事業類型1～9以外） 	<p>【事業概要シート作成有無】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 100px;"> 新規・拡充 その他の見直し </div> <p>NO → 事業概要シート【不要】</p> <p>YES → 事業概要シート【必要】</p>	<p>【事務事業評価の視点】</p> <p>妥当性（市の関与）</p> <p>＜総合評価＞</p> <p>A…計画通りに事業を進めることが適当</p> <p>B…事業の進め方の改善検討</p> <p>C…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討</p> <p>D…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討</p> <p>有効性（施策貢献度）</p> <p>a…施策への貢献度が高い</p> <p>b…施策への貢献度が著しく高いとはいえない</p> <p>c…成果の向上が見込まれない</p> <p>効率性（コスト）</p> <p>a…コストを見直す余地がない</p> <p>b…検討する余地がある</p>
---	--	--

NO	事業名	担当課 課長 担当者	事業内容	事業期間		根拠法令 要綱等	事業 類型	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費は当初・繰越・補正予算の合計額					主な指標	単位	R6 計画	R7 実績	R8 計画	R8 計画	事業の方向性	概要 シート
				開始	終了							事業費（千円）			人件費（千円）									
				決算	予算							R6 見込	R6 決算	R7 予算										
1	家畜診療所運営事業	農林水産振興課 岩永 太 関 将史	長崎県農業共済組合大村東彼支所大村地区担当獣医師の人件費と運営費の一部を助成し、市内畜産農家の家畜診療及び防疫に努める。	昭和49年度		大村市農業基本計画 大村市農林水産振興 事業費補助金交付要綱	8	a	a	a	A	4,000	4,000	3,190	509	654	診療件数 (牛・豚)	件	1,196	1,239	1,196	1,196	現状維持	無
2	高齢者肉用牛飼育奨励事業	農林水産振興課 岩永 太 関 将史	大村市高齢者肉用牛飼育対策協議会員が素牛の導入時において、導入経費の一部補助及び借入を行った際の借入金利息を補給する。	昭和51年度		大村市農業基本計画 大村市農林水産振興 事業費補助金交付要綱	8	a	a	a	A	54	1,413	663	970	1,018	肥育牛販売額	千円	1,445	1,329	1,445	1,445	現状維持	無
3	市営放牧場維持管理事業	農林水産振興課 岩永 太 梶原 丈一郎	放牧場における預託家畜の承認、放牧、飼育管理、運搬・引き渡し、放牧場の有害物の除去・害虫駆除、施設の維持・管理等を長崎県中央農業協同組合に委託し実施する。また、施設の老朽化に伴う維持補修を実施する。	昭和42年度		大村市牧場条例 大村市牧場条例施行規則	6	a	a	a	A	23,662	25,896	25,359	1,628	2,379	年間預託頭数	頭	26,645	28,421	26,645	26,645	現状維持	無
4	畜産物販売促進事業	農林水産振興課 岩永 太 梶原 丈一郎	大村産畜産物の販売促進を図るため、畜産農家などで構成する「牧場まつり実行委員会」に委託し、高良谷牧場において「牧場まつり」を開催する。	平成14年度		大村市農業基本計画	9	a	a	a	A	600	660	660	3,290	2,781	参加人員	人	1,500	2,057	1,500	1,500	現状維持	無
5	大村生まれ長崎和牛づくり事業	農林水産振興課 岩永 太 関 将史	大村生まれの長崎和牛を飼育し、令和9年度に行われる全国和牛能力共進会へ出品することを目的として、優良素牛導入と受胎卵移植などの経費を補助する。	平成27年度		大村市農業基本計画 大村市農林水産振興 事業費補助金交付要綱	8	a	a	a	A	1,019	2,821	1,000	1,245	1,247	事業に取組む農家数	戸	14	14	14	14	現状維持	無
6	にこにご畜産経営事業 (高品質乳用牛導入事業含む)	農林水産振興課 岩永 太 関 将史	市内の畜産農家で構成する大村市畜産部会に対し、優良素牛の導入や防疫対策のほか、畜産農家同士の情報交換や研修等にかかる費用を補助する。	平成28年度		大村市農業基本計画 大村市農林水産振興 事業費補助金交付要綱	8	a	a	a	A	4,050	4,050	7,050	2,684	3,347	大村市畜産部会生産額	百万円	1,130	1,106	1,140	1,140	現状維持	無
7	畜産クラスター推進事業	農林水産振興課 岩永 太 梶原 丈一郎	畜産クラスターを軸とし市内の畜産農家が実施する牛舎及び堆肥舎建設等の事業の経費に対し補助する。 ※畜産クラスターとは、畜産農家と地域の関係者が連携し、地域ぐるみで高収益型の畜産を実現するための体制	平成28年度		大村市農林水産振興 事業費補助金交付要綱	8	a	a	a	A	0	0	0	601	582	畜産クラスター協議会数	組織	3	4	3	3	現状維持	無
8	畜産業気候変動緊急対策事業	農林水産振興課 岩永 太 関 将史	近年の酷暑に対する対策をはじめとした環境対策に係る経費の一部を支援し、畜産産出額の安定化を図る。	令和8年度 令和9年度		大村市農林水産振興 事業費補助金交付要綱	8	a	a	a	A	0	0	3,250	0	0	肉用牛の廃用件数	件	-	-	-	0	新規	有

